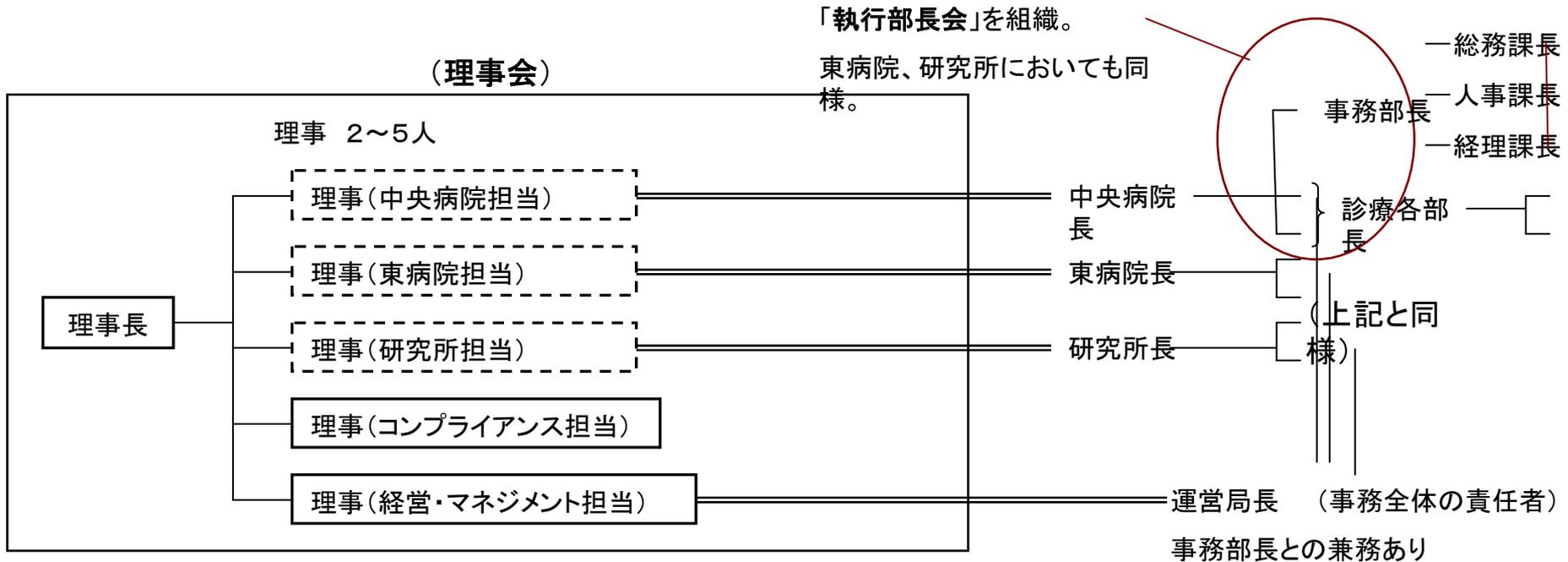


(独)国立がん研究センターの例



理事会： 経営全般などセンター全体の重要事項を議論し決定する。

執行部長会： 組織のトップが主宰し日常の課題を解決していく。

院長、副院長、診療科部長、看護部長、事務部長

○ 役員会は週に1回～月に1回程度開催。

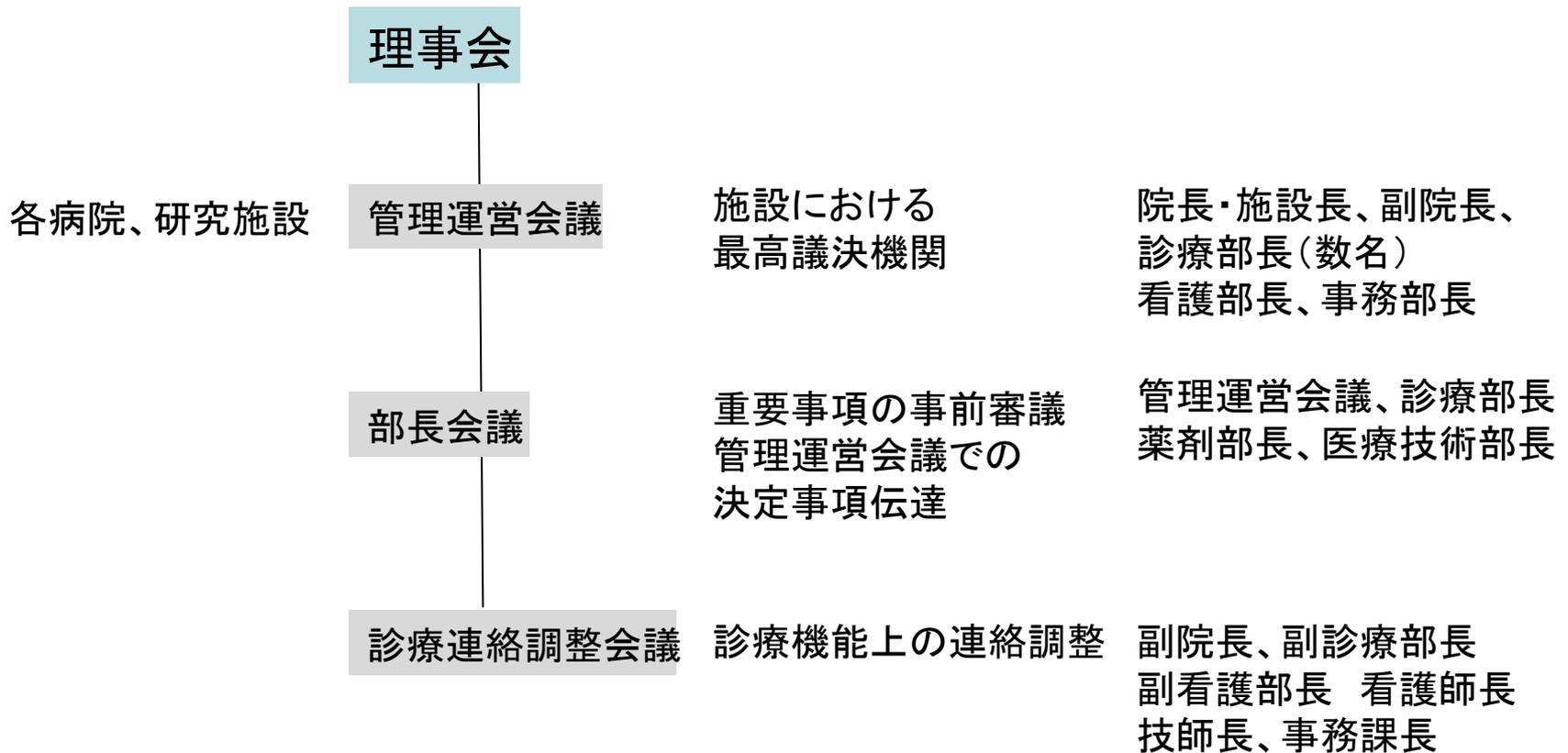
○ 中央病院長、東病院長、研究所長に一定の権限(人事、経理)をあらかじめ付与。

○ 運営局は、現場(病院、研究所)を支援する姿勢を基本とする。

○ 役員会及び各執行部長会を通じて、理念やミッションを常時共有化・確認する。

マネジメント機能を持つ組織

各施設における情報伝達機能の整備



このほかに、各種委員会、プロジェクトチームを必要に応じて設置

2009. 12. 3

提案

病院経営管理システムとしてのBSC導入

済生会横浜市東部病院
正木義博

ミッションマネジメント

これまでの使命



新たな使命



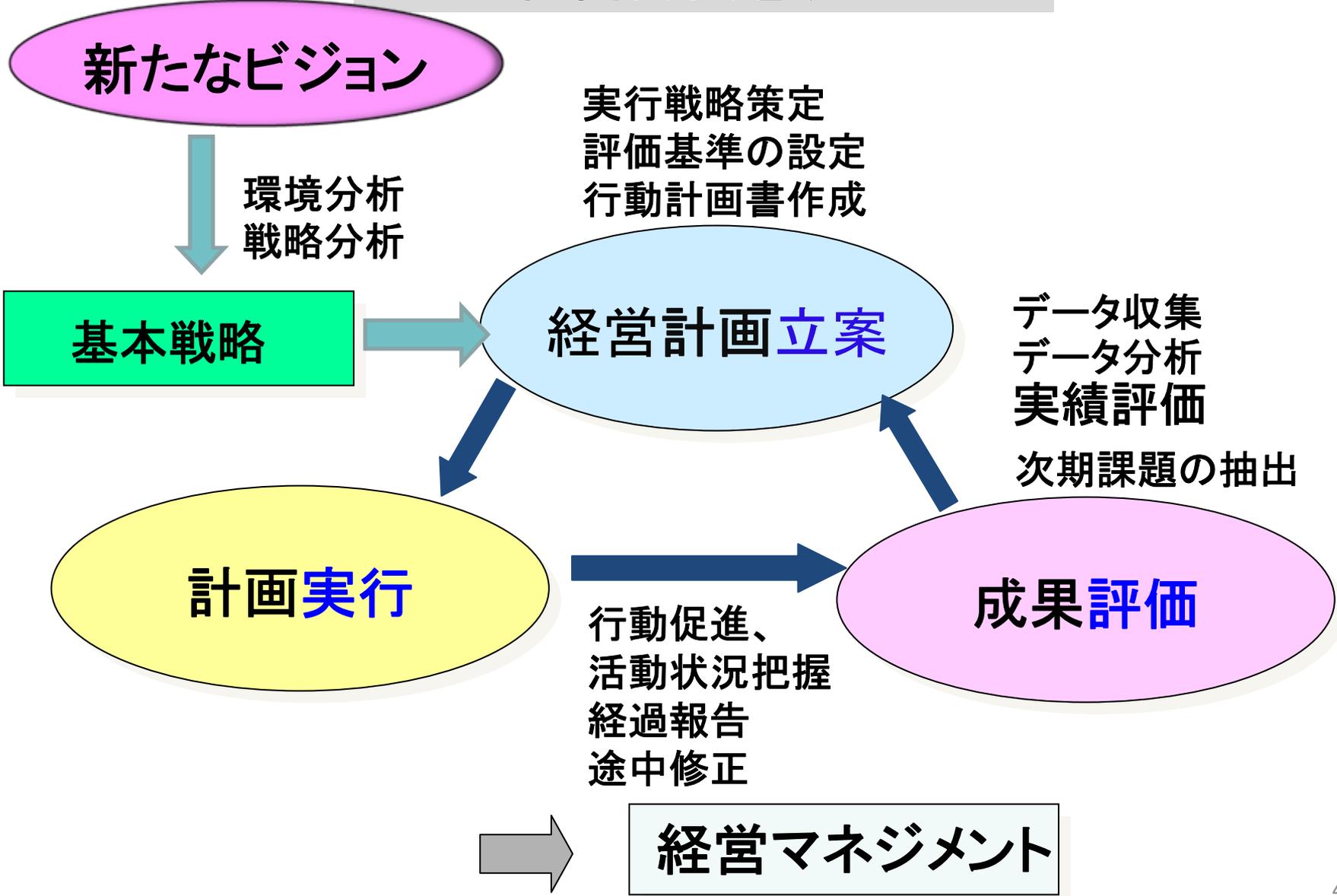
外部環境の変化
経営形態の変更

マーケティング・外部環境分析
内部状況分析、将来予想

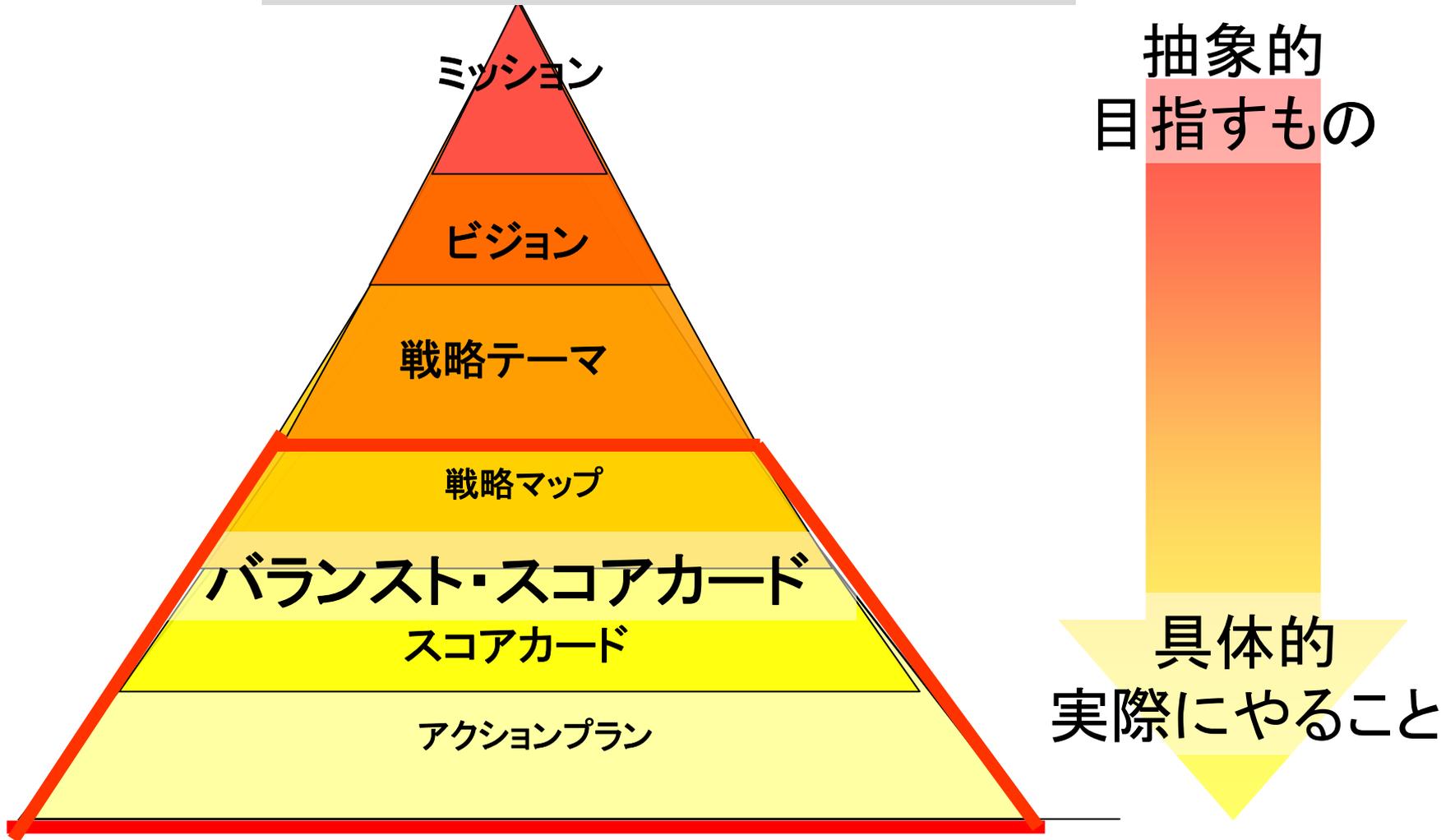


ビジョンが達成されているかどうか評価が重要

経営計画をする

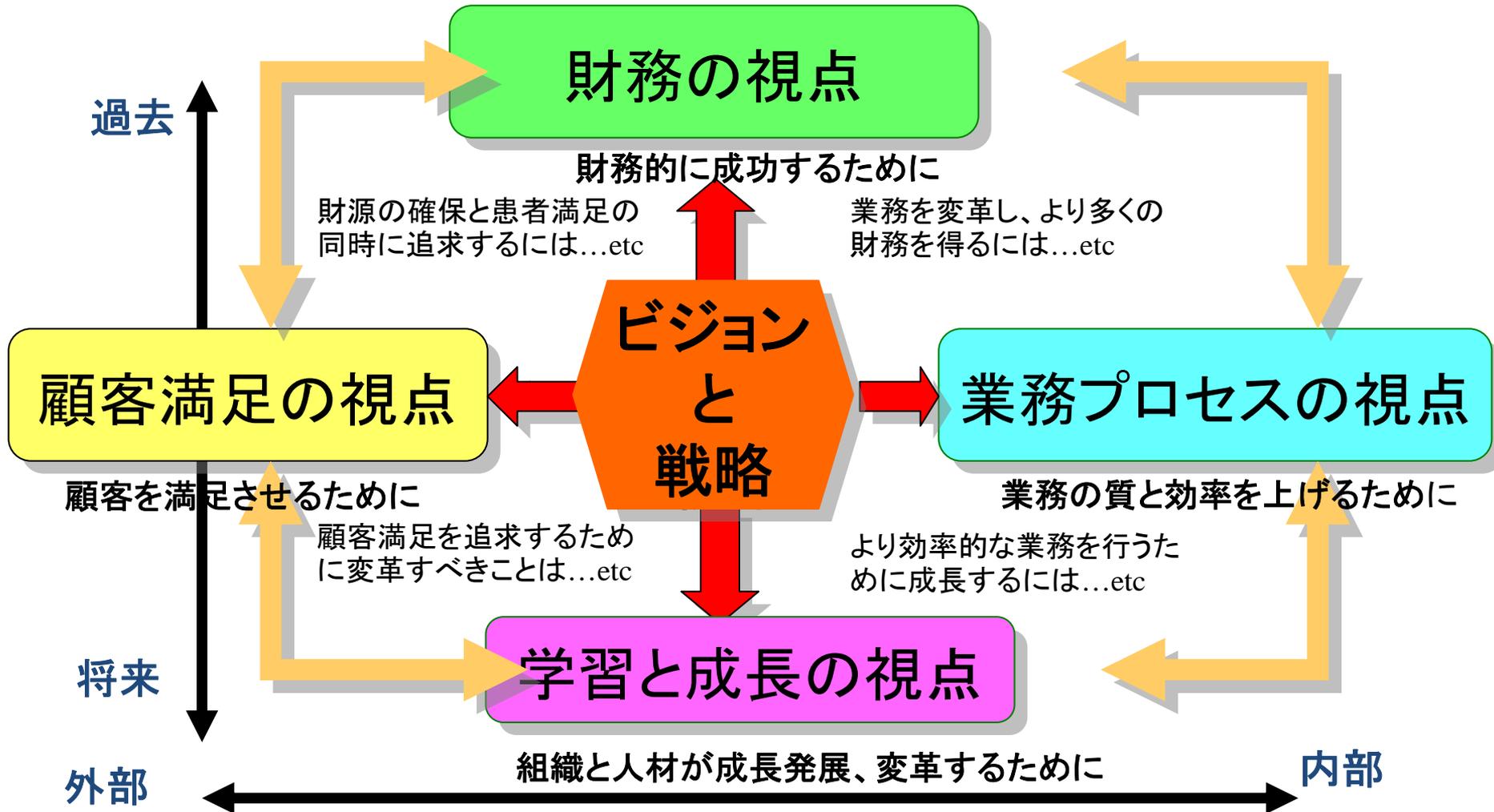


BSCの位置づけ

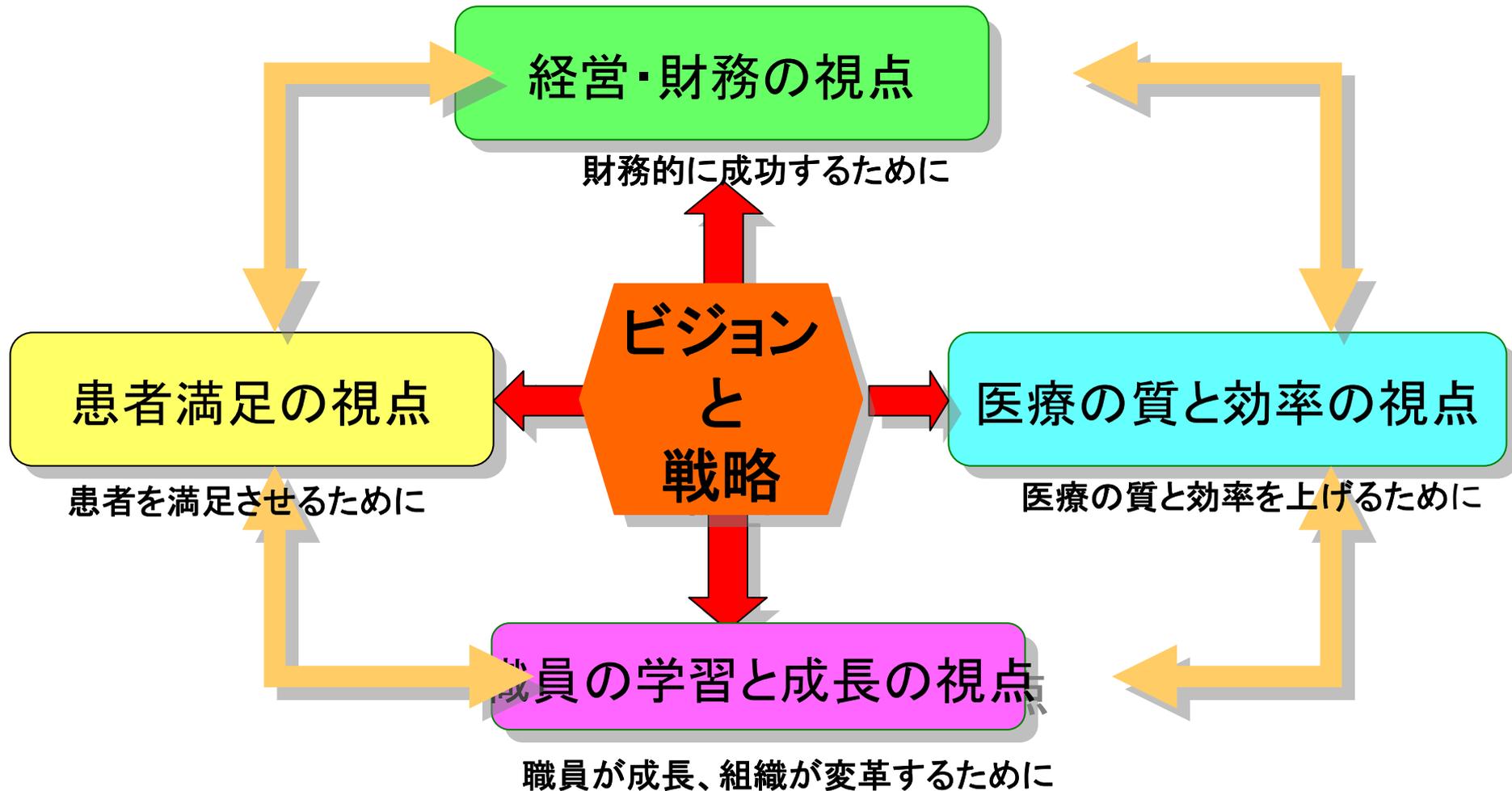


BSCの基本構図

四つの視点のバランスをとりビジョンと戦略の実現を図る

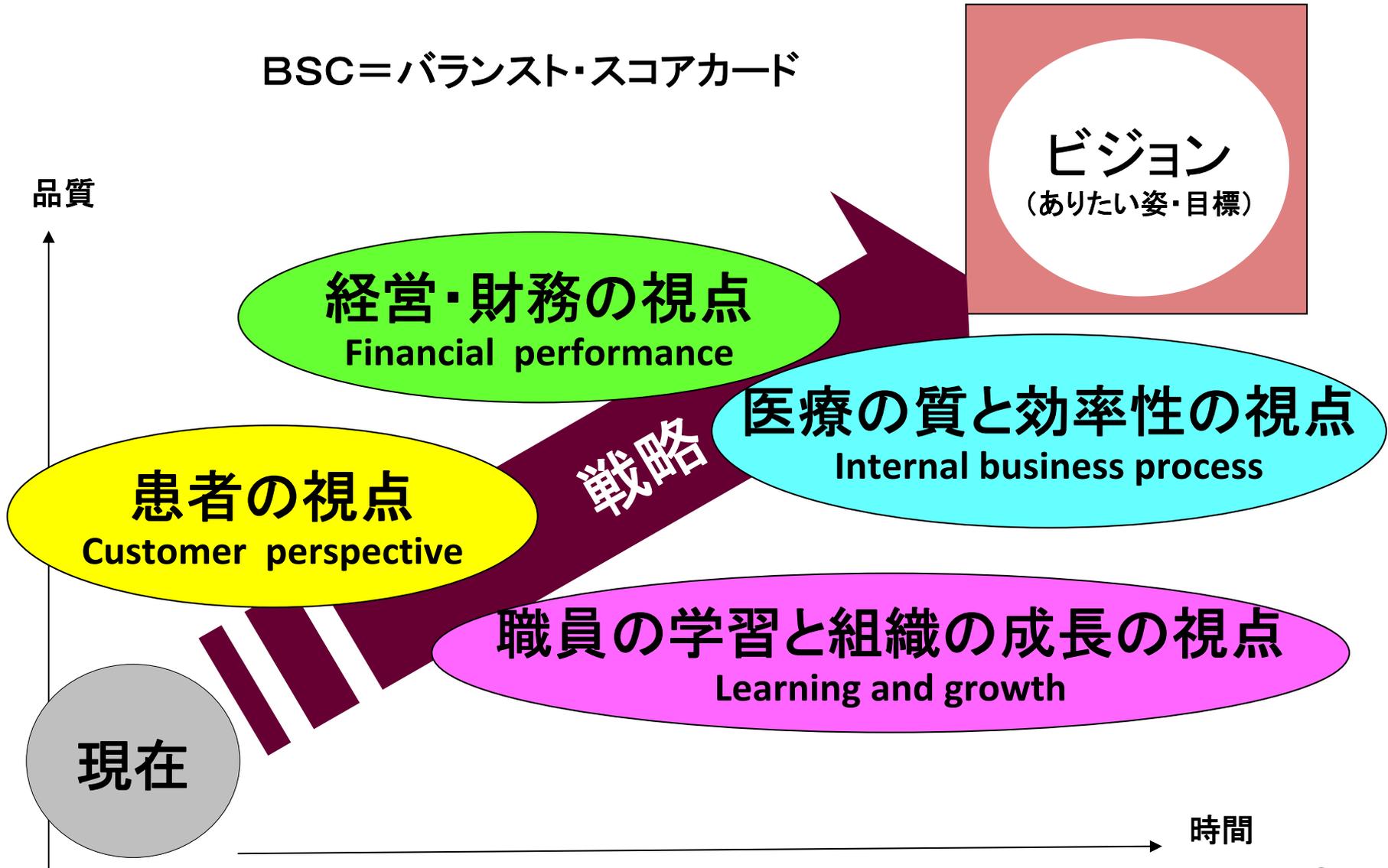


医療機関におけるBSCの基本構図



BSCによる戦略マネジメント

BSC=バランスト・スコアカード



参考

バランス・スコアカードを提唱する経済学者

- 早稲田大学 商学部学術院 教授 清水 孝 先生
- 早稲田大学 商学部学術院 教授 長谷川 恵一 先生
- 一ツ橋大学 大学院商学部研究科 准教授 荒井 耕 先生
- 横浜国立大学経済学部 大学院 教授 吉川 武男 先生
- 前 国際医療福祉大学 大学院 教授 佐藤貴一郎 先生
BS&Cはアメリカでキャプラン教授とノートン氏が1992年に「Harvard Business Review」誌上に発表した業績評価システム

平成21年12月3日

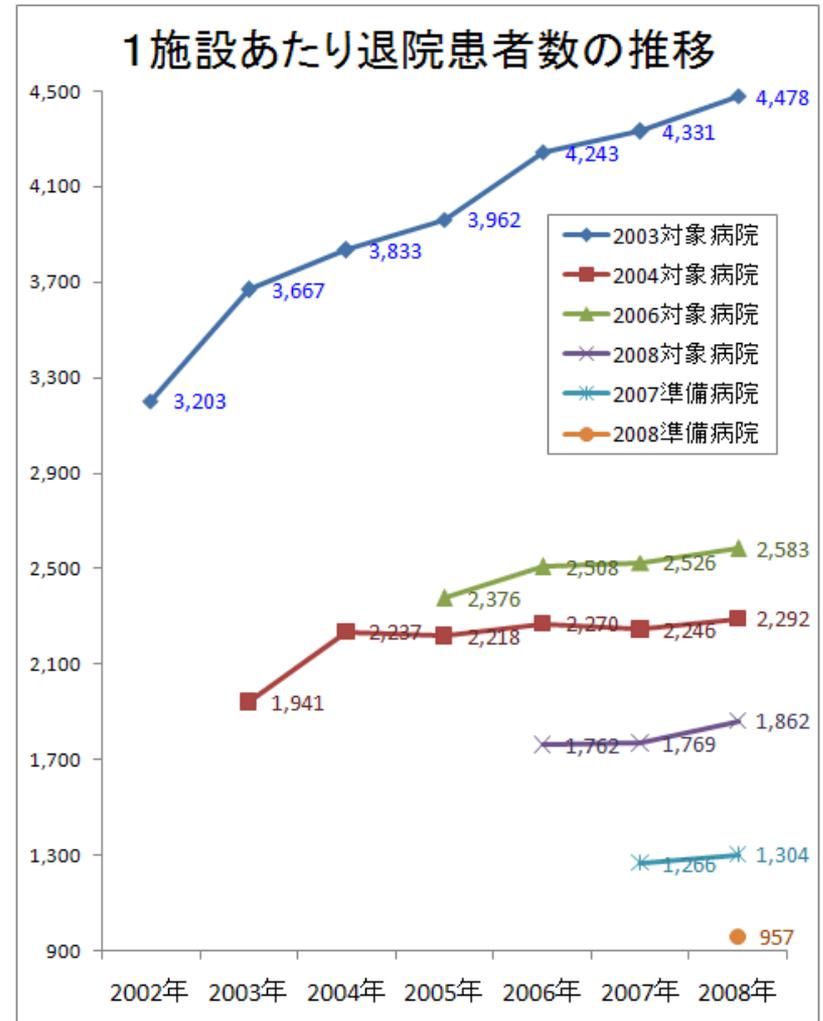
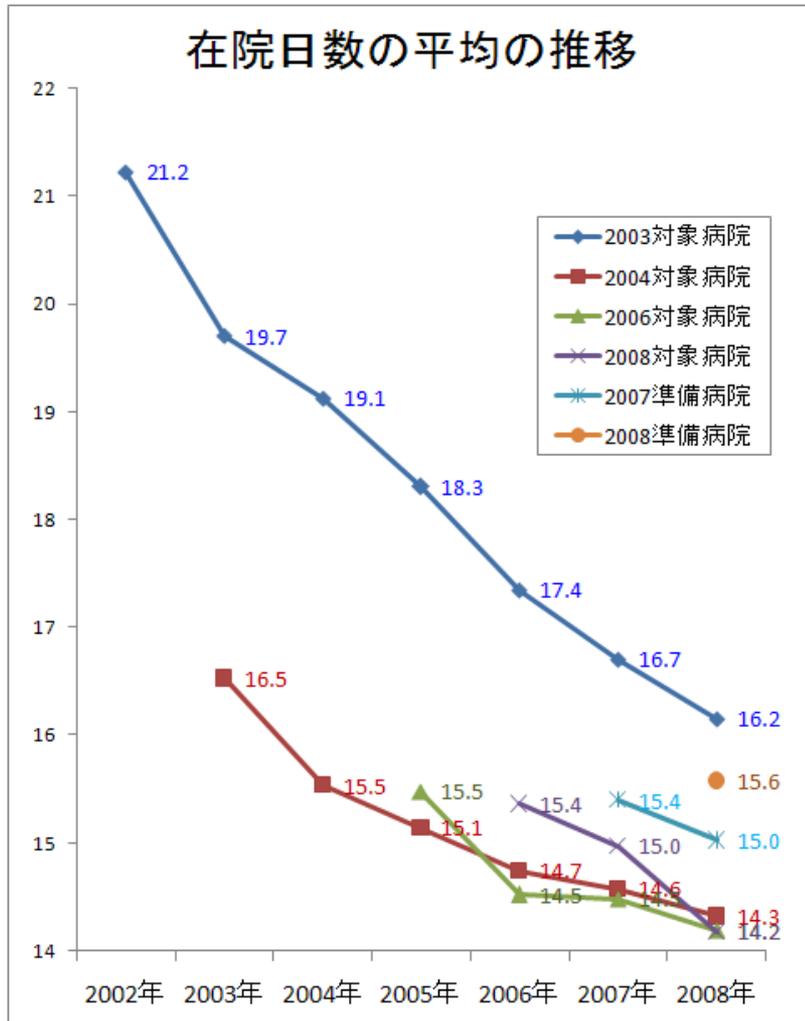
ナショナルセンター 平成20年度 「DPC導入の影響評価に関する調査結果」

診療報酬調査専門組織・DPC評価分科会資料より

<http://www-bm.mhlw.go.jp/shingi/2009/05/s0514-6.html>

済生会 正木
(作図 熊本病院 田崎)

退院患者数、在院日数の推移(全国)

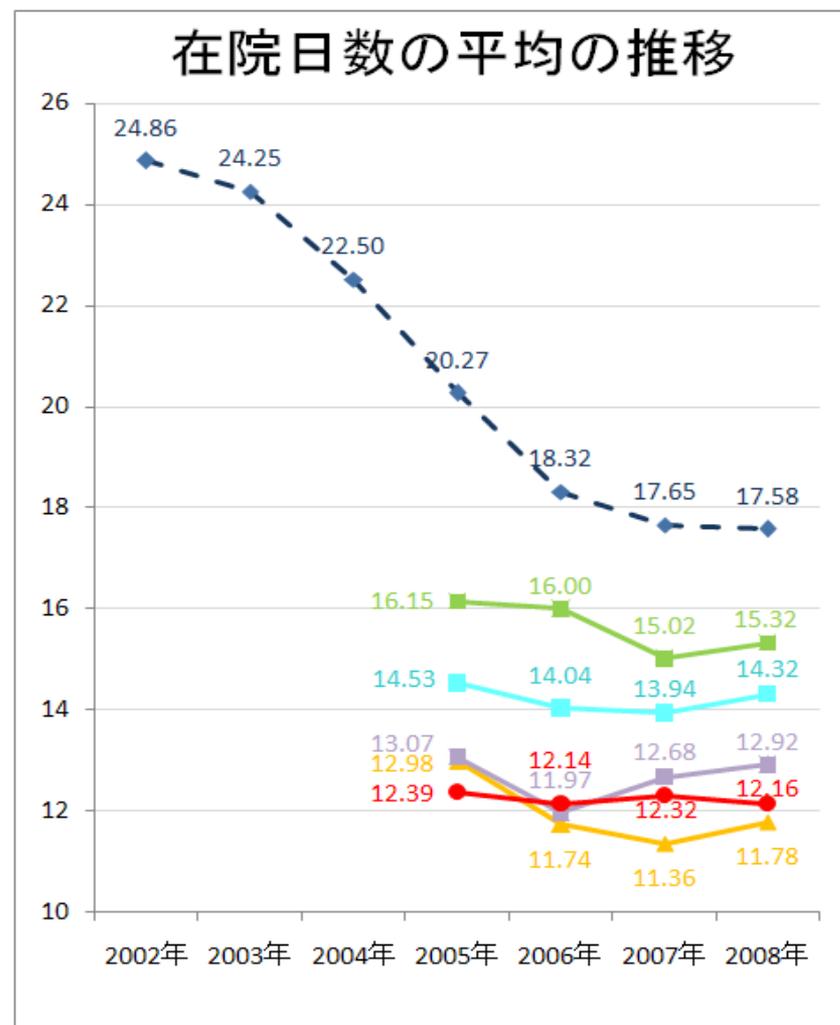
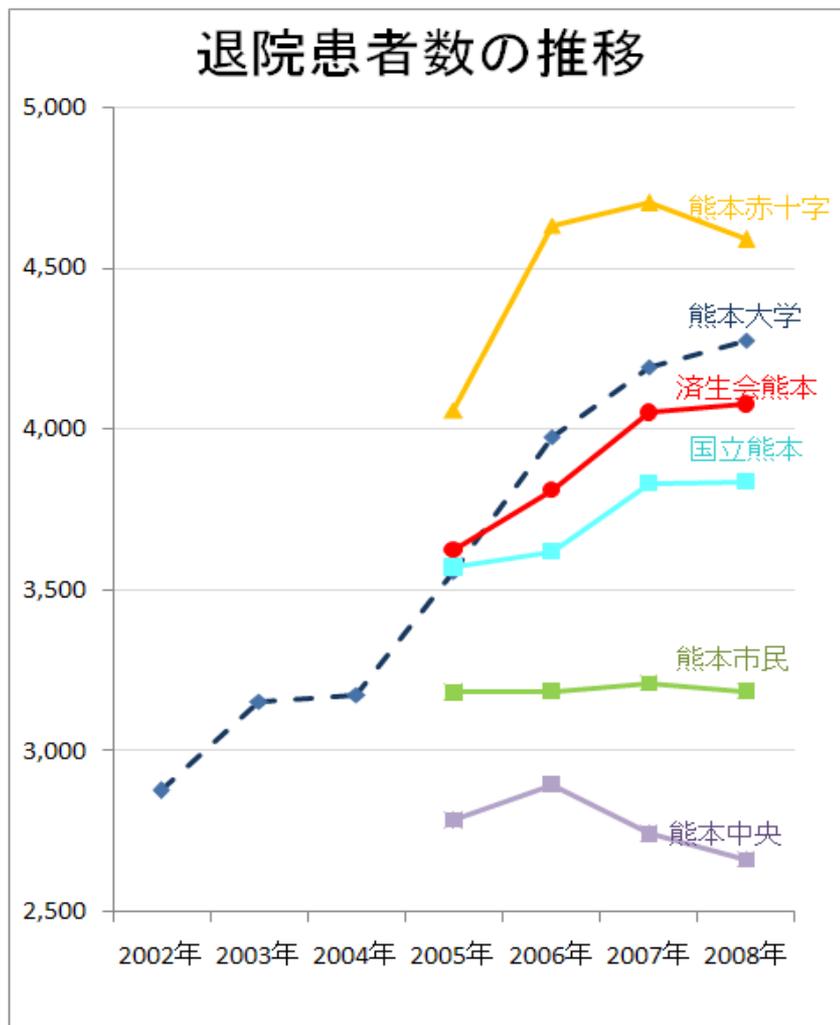


出典: 中医協2008年度DPC調査結果最終報告より抜粋

退院患者数、在院日数の推移

熊本市内公的医療機関

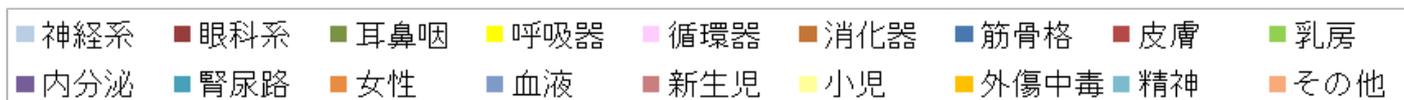
対象:6施設
各年7月～10月退院患者



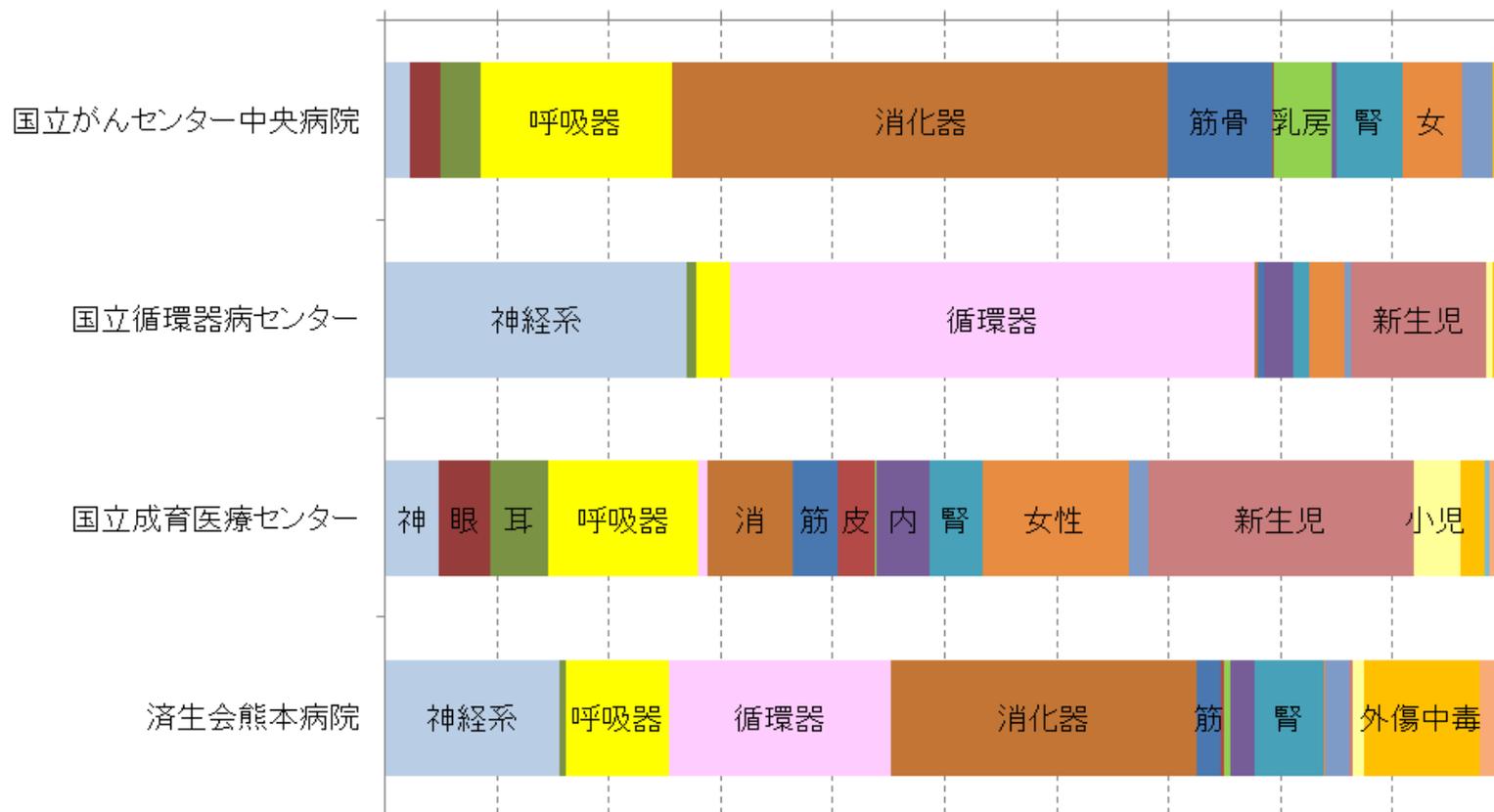
出典: 中医協2008年度DPC調査結果最終報告より抜粋

MDC比率

H20年7月～12月退院患者

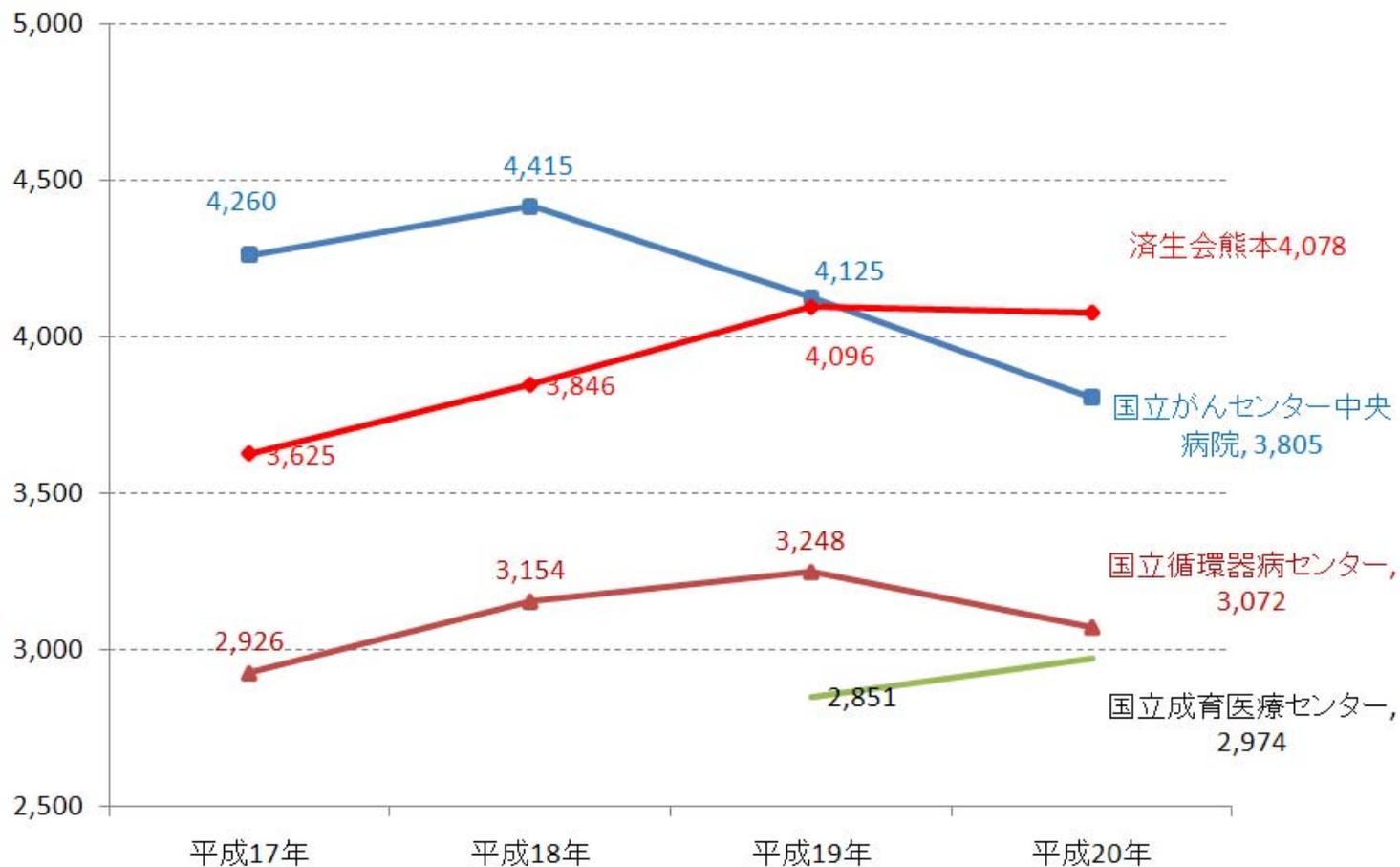


0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



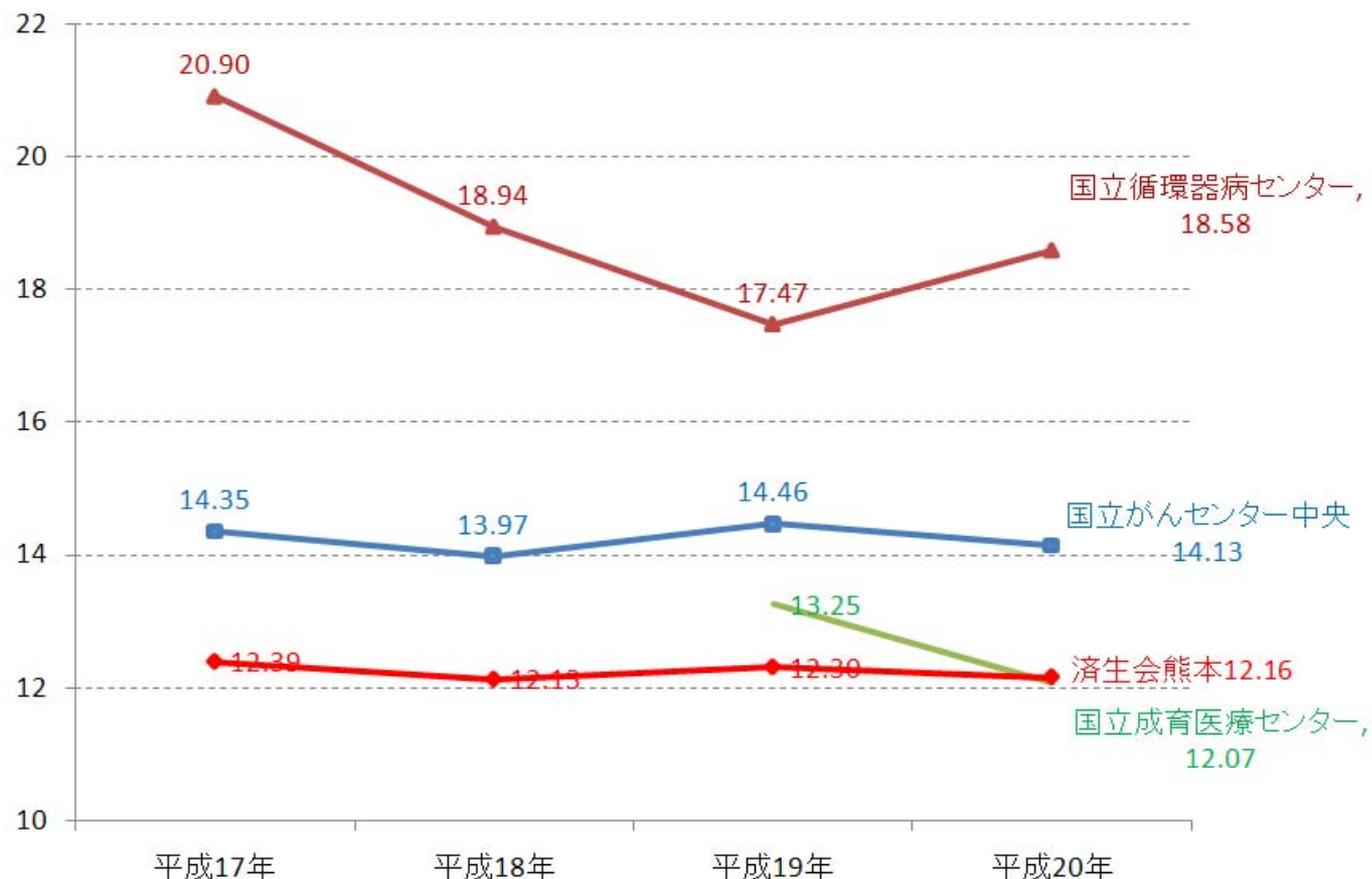
患者数推移

H20年7月～12月退院患者



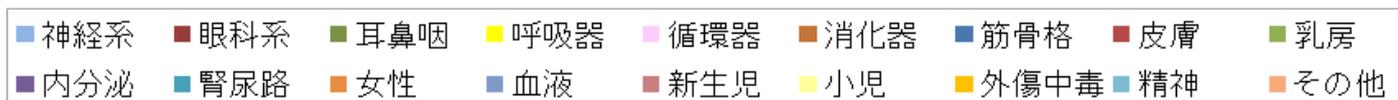
平均在院日数推移

H20年7月～12月退院患者

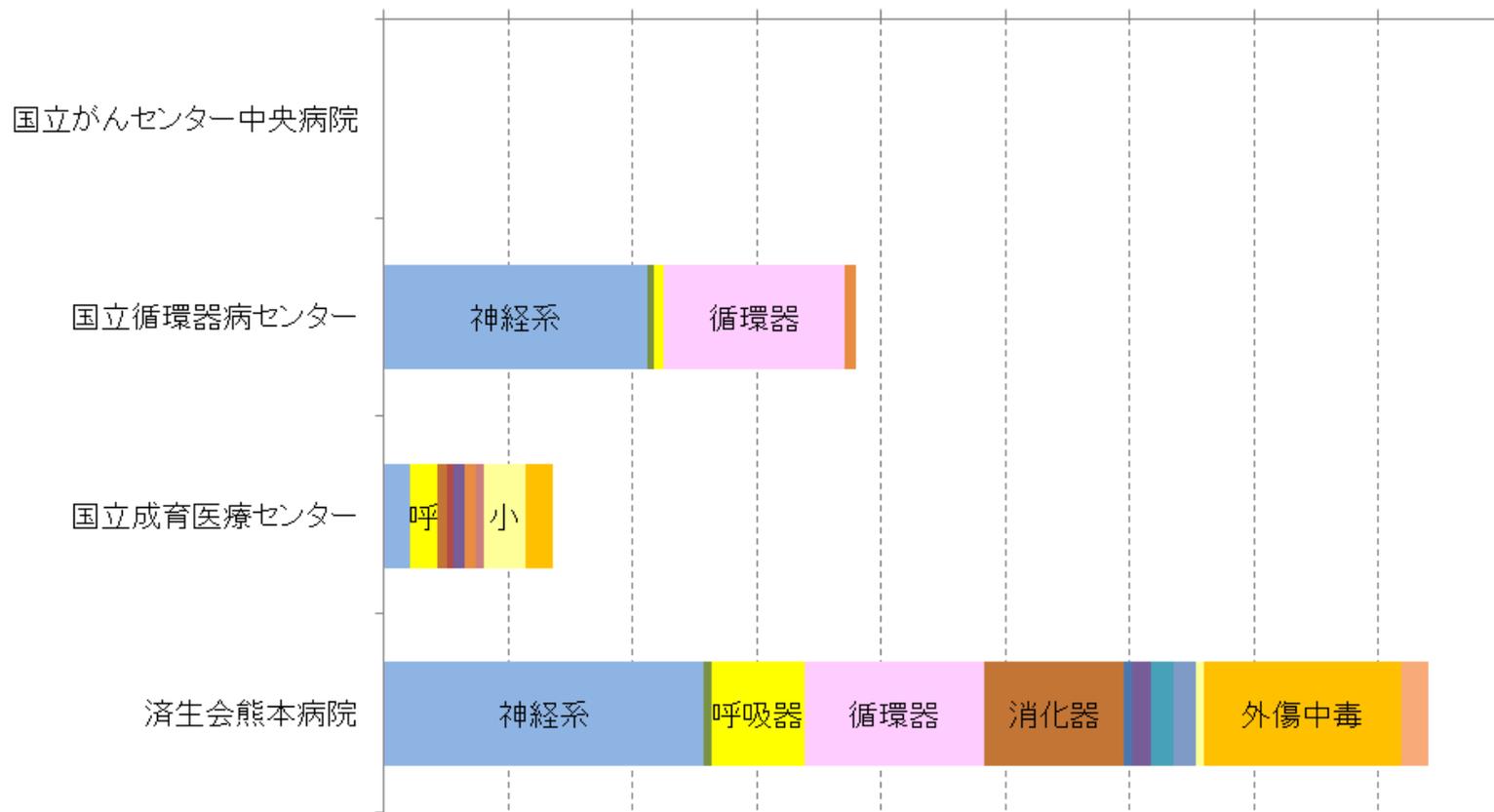


救急車搬送数

H20年7月～12月退院患者

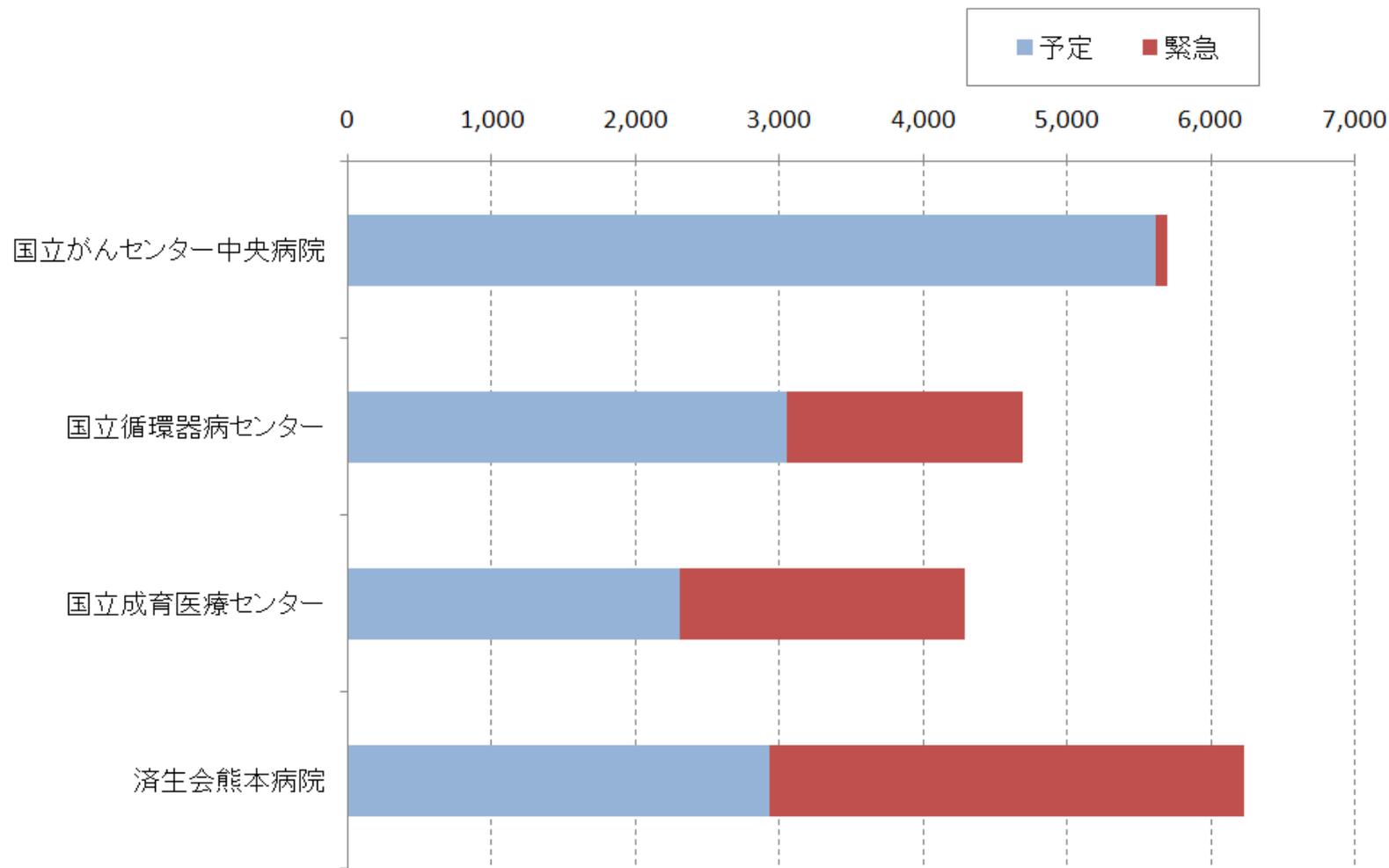


0 200 400 600 800 1000 1200 1400 1600 1800



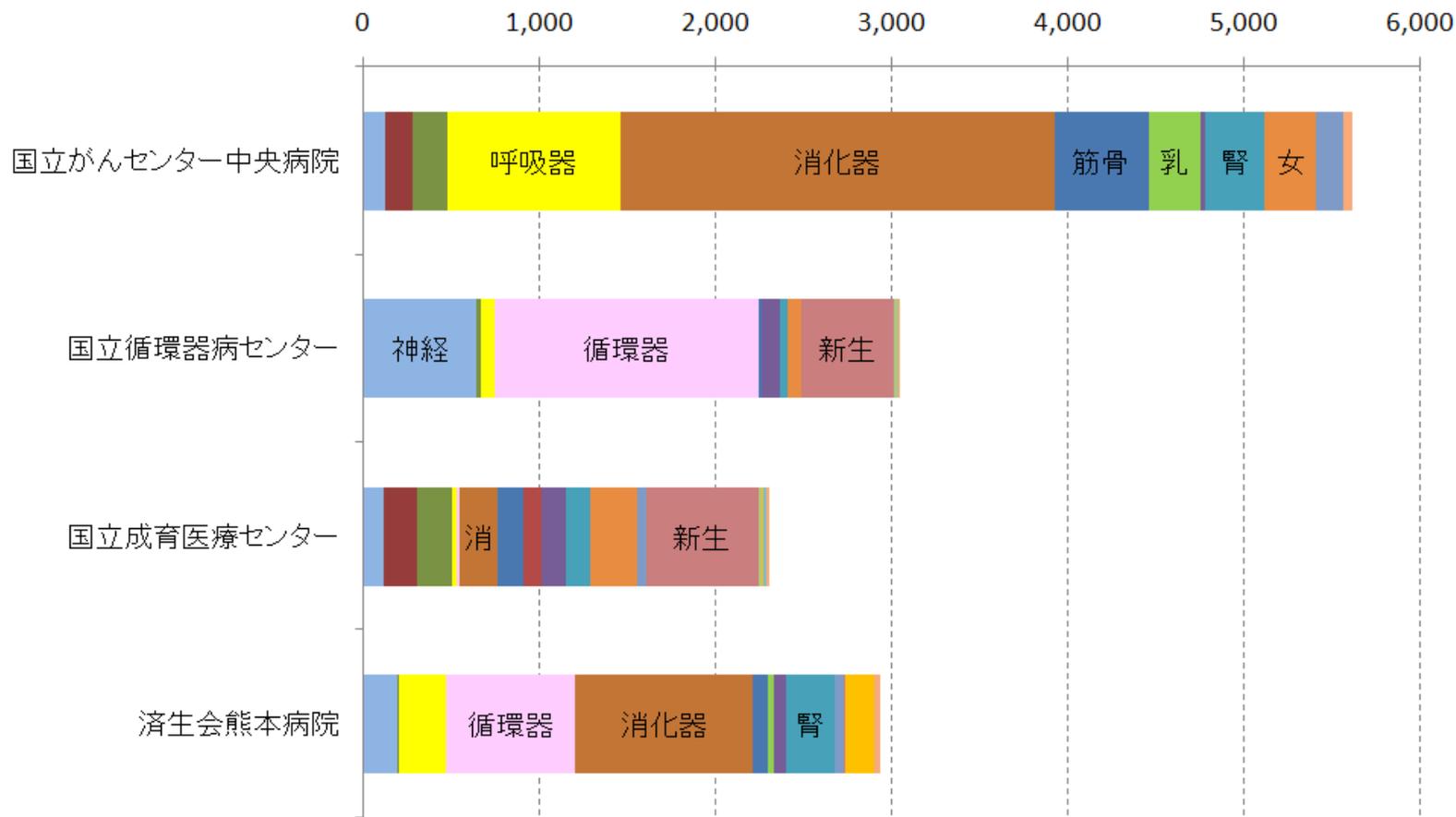
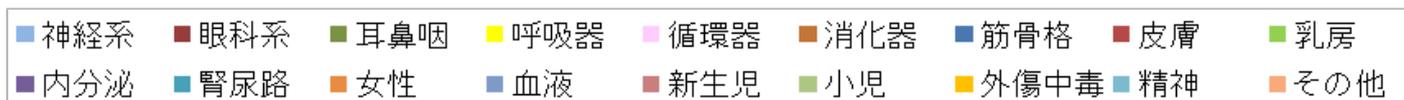
予定・緊急入院患者数

H20年7月～12月退院患者



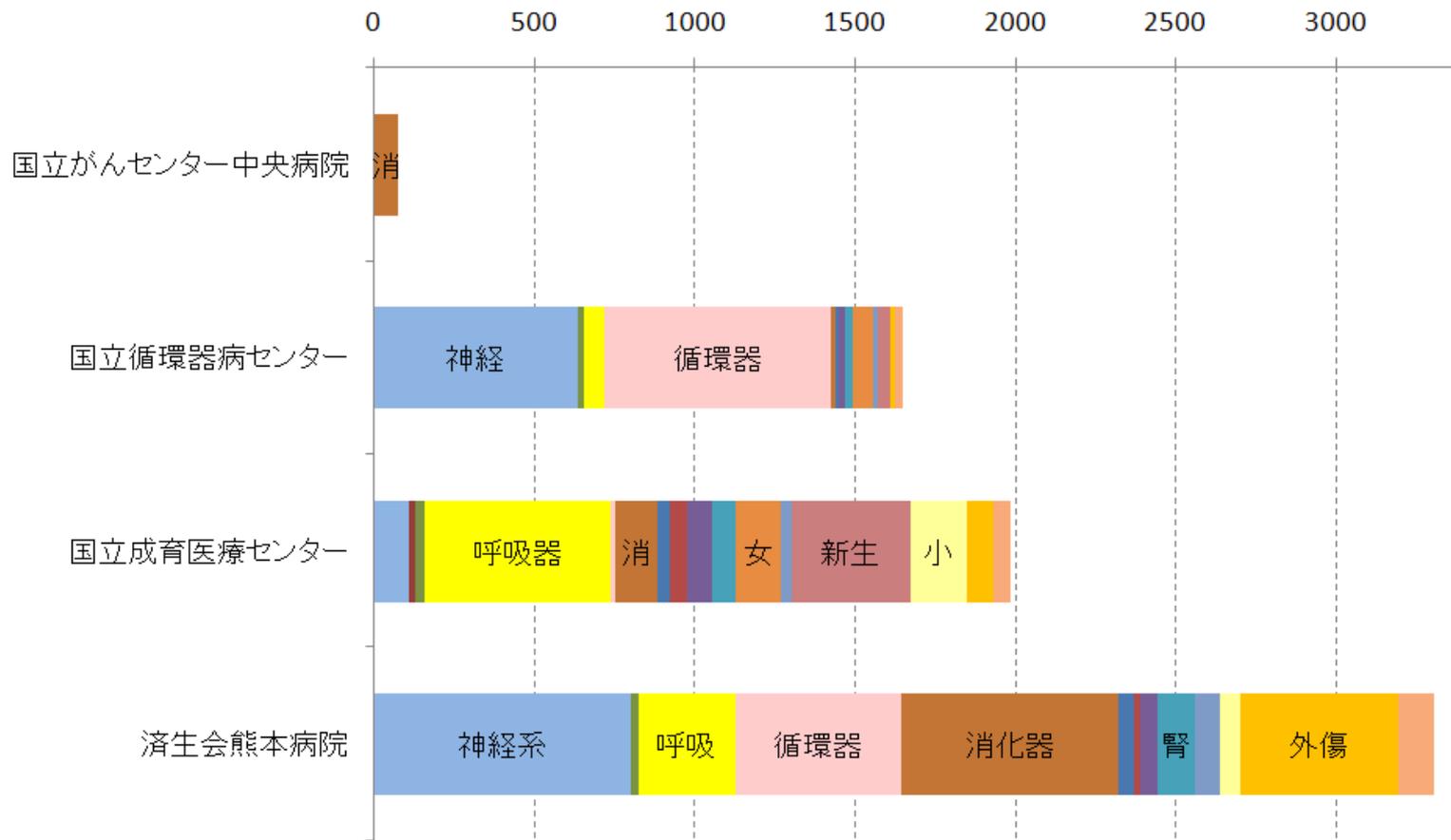
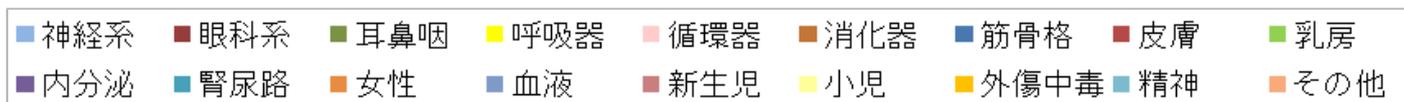
MDC別予定入院患者数

H20年7月～12月退院患者



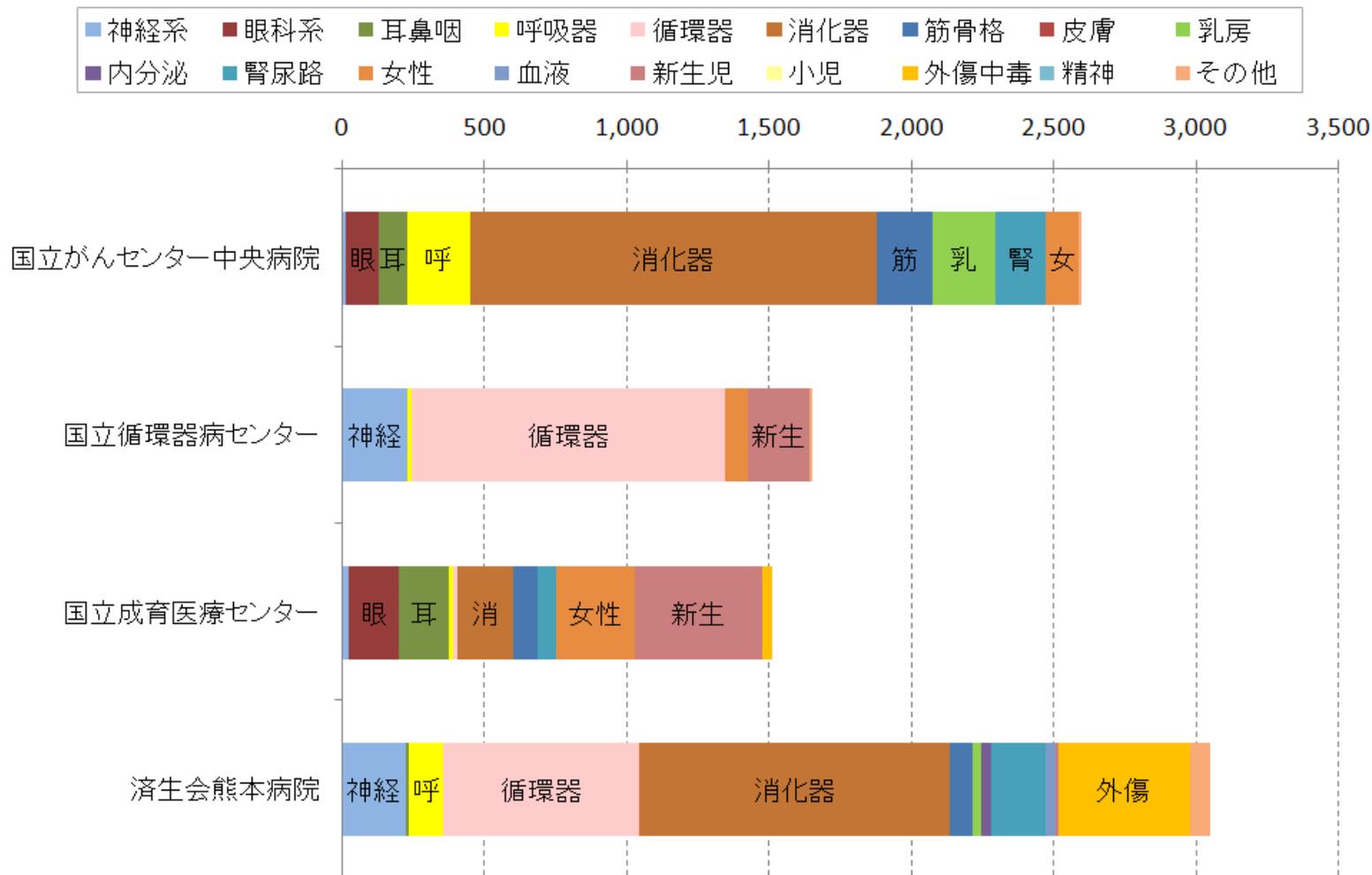
MDC別緊急入院患者数

H20年7月～12月退院患者



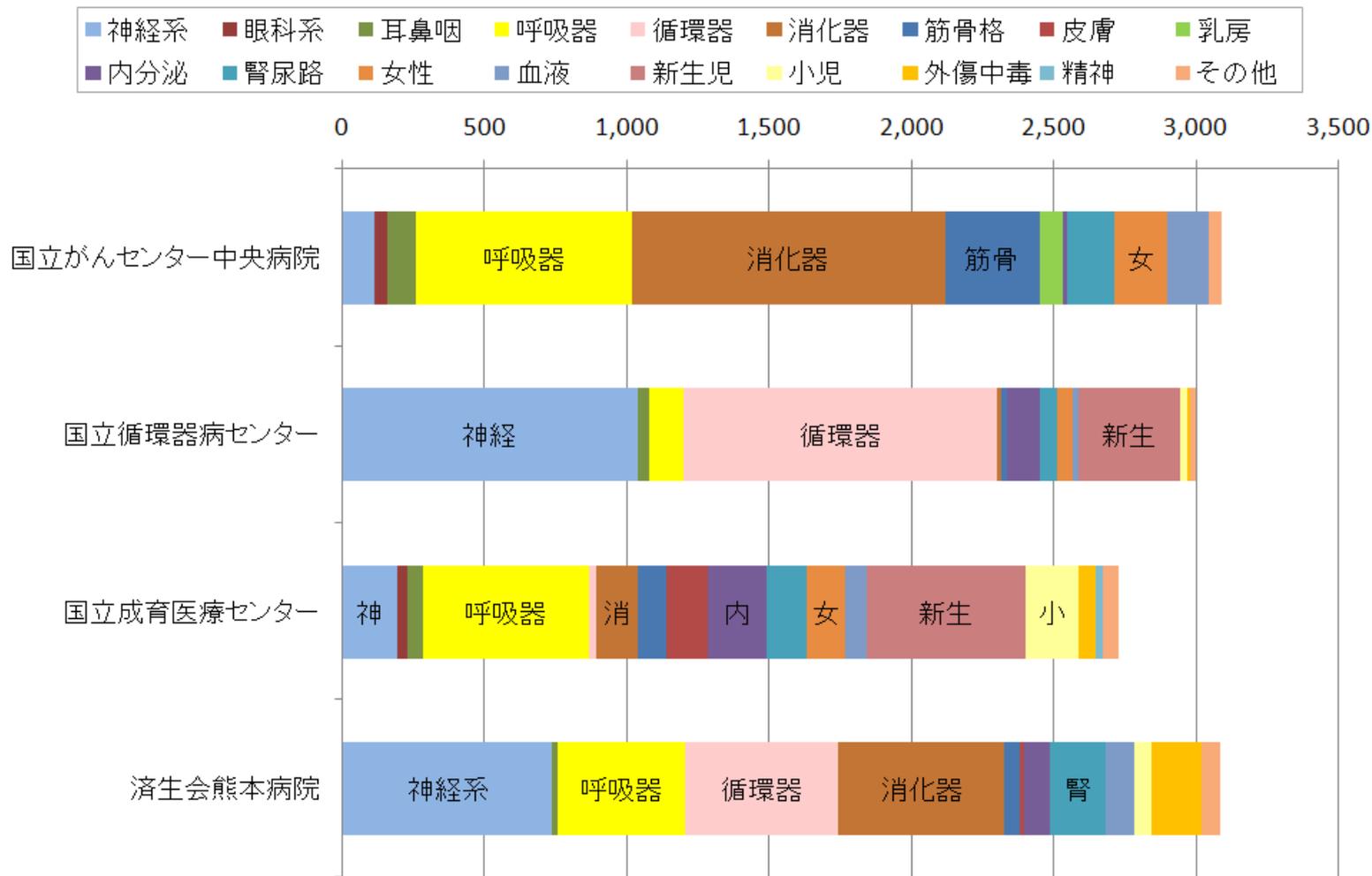
MDC別患者数(手術あり)

H20年7月～12月退院患者



MDC別患者数(手術なし)

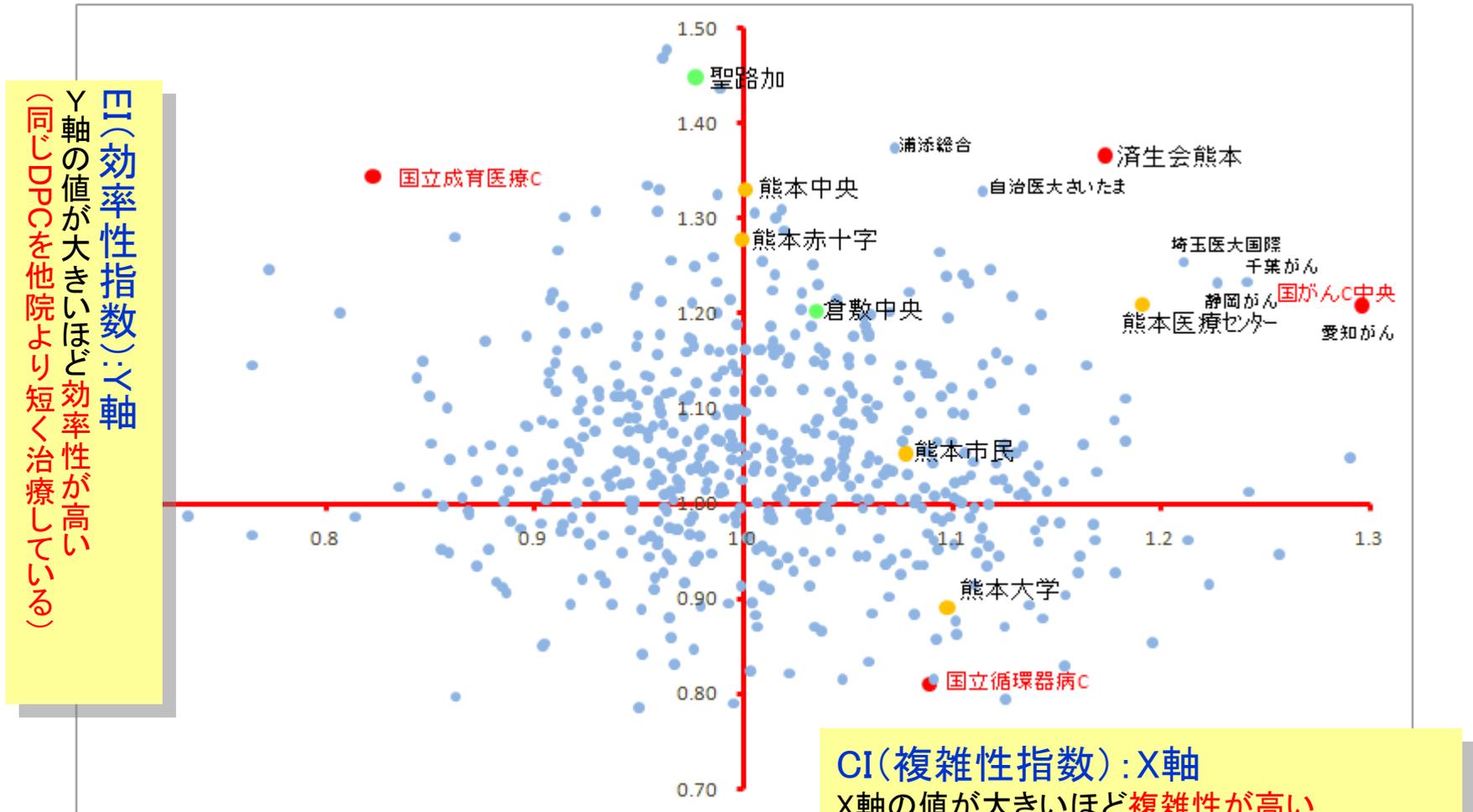
H20年7月～12月退院患者



複雑性指数(重症度代替)、効率性指数

1ヶ月500人以上退院する施設のみ抜粋

対象:565施設
H20年7月~12月退院患者



1.0が全国平均に相当

CI: DPC別の全国ALOSで補正した各施設LOS÷全体のALOS
EI: 全体のALOS÷全国の疾患構成に補正した各施設LOS